

がくしゅうようたんまつ

学習用端末「きたコン」

しょう

使用ルール



れいわ ねん がつ

令和5年4月

とうきょうときたくきょういくいいんかいじむきょく
東京都北区教育委員会事務局

きょういくしんこうぶまな みらいか
教育振興部学び未来課

「きたコン」からのおねがいです・・・

みんなで、「きたコン」の使用ルールを守ろうね！



「きたコン」

学習用端末「きたコン」は、皆さんの学習活動（授業や家庭学習）に使用してもらうために、北区教育委員会から貸し出している道具です。

北区教育委員会では、皆さんが「きたコン」を上手に使ってたくさんのお話を学ぶよう『学習用端末「きたコン」使用ルール』を作りました。全員でこのルールを守り、自分専用の道具「きたコン」に愛着を持ち、楽しく、健康に「きたコン」を使っていきましょう。

なお、「きたコン」は借りているものなので、卒業する時や転校する時には返すことになります。皆さんから返してもらった「きたコン」は、次の年の新入学生や転入生が使いますので、白ごころから大切に使用してください。

1 「きたコン」は学習のために使います

「きたコン」は、皆さんの「学習活動」に役立ててもらうために、教育委員会から貸し出しています。「学習活動」以外の目的で、「きたコン」を使わないでください。

2 「きたコン」は大切に使います

「きたコン」は借りているものです。次のことに気を付けて「きたコン」の故障を防ぎましょう。

- その1** 歩きながら「きたコン」を使うと事故にあたり「きたコン」を落として破損したりする原因になるので、登下校中は、「きたコン」を収納ケースやランドセル・通学カバンから出さない。
- その2** 落したり踏まれたりして破損する原因になるので、「きたコン」を持ったまま走ったり、地面や不安定な場所や人が歩くような場所には置かない。
- その3** 落として破損する原因になるので、「きたコン」を手で持つ時は、「きたコン」本体を両手でしっかり持つ。
- その4** 画面割れの原因になるので、「きたコン」はランドセル・通学カバンや教科書等、重い物の下には置かない。
- その5** 画面割れの原因になるので、「きたコン」の画面を硬いものやとがったものでたたかない。
- その6** 画面割れの原因になるので、「きたコン」に文字を書いたり入力したりする時は、鉛筆・ペン（タッチペンを除く）ではなく、指・タッチペン・キーボードを使う。
- その7** 画面割れの原因になるので、「きたコン」に物（教科書・ノート・鉛筆など）をはさんだまま、閉じない。
- その8** 画面割れの原因になるので、「きたコン」を折り返したままにしておかない。
- その9** 故障や破損の原因になるので、「きたコン」を放り投げない。また、「きたコン」を入れた収納ケースやランドセル・通学カバンを放り投げない。

その10 水分・高温は故障の原因になるので、「きたコン」は水分がなく高温にならない場所で、保管したり使ったりする。

【具体例】

- ①「きたコン」に水がかからないように、飲み物を近くに置かない。
- ②「きたコン」を直接日光があたる場所や暖房器具の近くには置かない。

その11 磁気は故障の原因になるので、「きたコン」に磁石や磁気のある物を近づけないようにする。

その12 故障の原因になるので、充電する時は、必ず「きたコン」専用の充電器を使う。

その13 失くした時に「きたコン」を悪用されないため、使用後は、必ずログオフする。

3 「きたコン」の使い過ぎには気をつけます

「きたコン」を使い過ぎたり、暗いところで使ったりしていると、健康によくありません。次のことに気をつけて使うようにしましょう。

その1 「きたコン」を使う時は、画面に近づきすぎず、よい姿勢で使う。

その2 「きたコン」は、明るい部屋で使う。

その3 「きたコン」を長時間使う時は、定期的(30分に一回)に自や体を休ませる。

【具体例】

- ①遠くの景色を見る。
- ②目を閉じる。
- ③腕や肩を回してストレッチする。



その4 「きたコン」の画面が画面の明るさや配色などで見えにくい時は、先生に相談して画面の設定を変更してもらおう。

その5 家で使う時には、「きたコン」の使い方や使う時間などを、家の人と話し合っ決めて、決めたルール(使い方・使う時間・置き場所など)を守って使う。

【具体例】

- ①使う時間は、午前8時から夜9時まで。
- ②必ず30分に1回は休憩する。
- ③寝る30分前は使わない。



4 情報を正しく使いこなします

皆さんは、情報の送り手にもなり、受け手にもなります。情報は、インターネット上ですぐに世界中に伝わり、対面のコミュニケーションでは起きなかった誤解が生まれたり、予想もしていなかった影響が出たりすることがあります。

毎日のように「きたコン」を使って学習するにあたって、情報を正しく使いこなすことは、今後、皆さんが身につけなければならないことのひとつです。

(1) 安全な使用のために

- ①学習に関係のないサイトには入らない。
- ②学校で「きたコン」を使っている時に、インターネットのあやしいサイトに入ってしまった場合は、すぐに操作をやめて先生に知らせる。
- ③家庭で「きたコン」を使っている時に、インターネットのあやしいサイトに入ってしまった場合は、家の人に相談してから、すぐに学校に連絡する。

④インターネットを使っていて心配になったことは、先生や家の人に相談する。

(2) 個人情報を守るために

- ①自分の「きたコン」は、他の人に使わせない。
- ②自分のIDやパスワードは、他の人に見せたり教えたりしない。
- ③自分や他の人の個人情報（名前・住所・電話番号など）を、インターネット上に書き込まない。
- ④一度インターネット上に掲載した情報は完全に消去することができないため、他の人が傷付いたり、嫌な思いをしたりする書き込みはしない。自分だけではなく、他の人や世界中の人が見ても問題ない情報であるかを十分に考えてから、インターネット上に情報を掲載する。
- ⑤インターネット上に自分についての嫌な書き込みなどを見つけた時は、すぐに先生や家の人に知らせる。

タッチペン



(3) 「きたコン」のカメラを使った撮影や「きたコン」での動画などの再生

- ①カメラは、学習（実験・観察など）の時だけ使う。学習以外のことでは使わない。
- ②カメラで人物を撮影する時は、必ず撮影相手の許可をもらってから撮影する。
- ③カメラでの撮影が禁止されている場所では、ルールに従って撮影しない。
- ④他の人の迷惑にならないよう、「きたコン」から音を出す操作をする時（動画や音楽の再生など）は、音量を調整する。

(4) 「きたコン」に保存するデータ

「きたコン」で作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、その後の学習活動に必要なものだけ保存する。

5 「きたコン」が壊れた時・なくなった時

学校で、「きたコン」が壊れた時やなくなった時は、すぐに先生に知らせる。家で、「きたコン」が壊れた時やなくなった時も、できるだけ早く学校に連絡する。

6 「きたコン」の修理にはお金がかかります

使用ルールが守られなかったことで「きたコン」が壊れた時は、修理のお金を払ってもらわなければならない場合があります。

そうならないためにも、この使用ルールをよく読んで、正しい使い方をしましょう。



「きたコン」を上手に使って
たくさんのことを学ぼう!!